

## 東浜保育所



### 1 基本情報について【2020年8月1日現在】

(1) 施設類型	保育所	(2) 設置運営	福島市	(3) 設置年月日	昭和49年5月1日
(4) 所在地	福島市東浜町11-46				
(5) 電話番号	024-535-4335	(6) ホームページURL	<a href="http://www.city.fukushima.fukushima.jp/yuho-nintei/kosodate/kosodate/hoikuen/hoiku1611011.html">http://www.city.fukushima.fukushima.jp/yuho-nintei/kosodate/kosodate/hoikuen/hoiku1611011.html</a>		
(7) 園庭の有無	<input checked="" type="radio"/> 有・無	(8) 活動で利用する主な公園等			

### 2 保育の特色について

(1) 保育の特色	<p>【保育理念】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保育所保育指針に基づいて、子どもの最善の利益を考慮し、子どもにとって心地よい生活の場となる保育所、安心して預けられる保育所づくりに努める。</li> <li>・子どもたちの成長発達に応じた教育と保育を一体的に行う中で、生きる力を育成する。</li> <li>・地域の保育（子育て）の拠点として、公的な役割を果たすとともに、子育て支援策を充実させ、安心して子育てできるようにする。</li> </ul> <p>【保育目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心身ともに健康で元気な子ども</li> <li>・思いやりがあり友だちとよく遊ぶ子ども</li> <li>・何事にも意欲的に頑張る子ども</li> </ul>
-----------	--

### 3 在籍児童数について

	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳
在籍児童数		12	11	12	12	17
クラス編成		たんぼぼ	さくら	ゆり	ばら	

4 施設情報について					
開園時間	開園時間		保育時間		
	7:00~19:00		平日	変則時間	土曜保育
			保育短時間 8:30~16:30 保育標準時間 7:00~19:00		保育短時間 8:30~16:30 保育標準時間 8:00~17:30
送迎スペース	駐車場	台	自転車	台	
延長保育	実施時間		延長料金		
	保育短時間 7:00~8:30 16:30~19:00 保育標準時間 18:00~19:00		保育短時間		
			7:00~8:30 300円		
16:30~18:00 300円					
18:00~19:00 200円					
保育標準時間	200円				
延長保育に関する補足事項	詳しくはご連絡ください。				

5 慣らし保育について			
(1) 実施の有無	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無	(2) おおよその期間	1週間程度
(3) 実施の進め方	概ね1週間程度を目安としているが、子どもの様子を見て延長する場合がある。		

6 費用・持ち物について			
(1) 給食費月額 (3歳~5歳児)	3,500円 (令和2年4月分から福島型給食推進事業により一部減額されている)		
(2) 月々かかる費用 (給食費以外)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者会会費 月額300円</li> <li>・保育用品代 (クラス年齢により異なる)</li> </ul>		
(3) 制服	<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無	(3) 制服代	

7 給食・アレルギー対応について	
(1) 完全除去可能なアレルギー品目	鶏卵、牛乳、乳製品、小麦、そば、ナッツ類、魚卵、肉類、果物類など
(2) エピペンの預かり	可
(3) アレルギー対応に関する補足事項	アレルギー疾患に関する調査、アレルギー指示書、与薬のお願い、 食物アレルギー用給食実施申請書の提出

8 その他	
保護者の皆さんへのメッセージ	<p>昭和49年5月に開所した歴史ある保育所です。また、公立保育所では唯一「一時預かり保育」を行っています。</p> <p>公立保育所として、子どもの発育・発達についての専門的知識の習得に努め、保護者や地域社会との連携を深め、より質の高い保育を目指しています。</p> <p>保育所の生活の中で様々な体験をとおし、言葉に対する興味関心を育て、豊かな感情と創造性を伸ばすために、一人ひとりに寄り添うことを心がけています。</p>